

NTJU News

発行所: ヌヴォトン テクノロジージャパン労働組合
住 所: 京都府長岡京市神足焼町1番地
発行人: 山本 明広 編集人: 経営政策部

2024-No.19
2025年 4月 23日

2025年5月1日付 コーポレート戦略部の組織変更 について

この度、会社側より「2025年5月1日付 コーポレート戦略部の組織変更について」の申し入れを受けました。諮問内容および現時点でのヌヴォトンテクノロジージャパン労働組合（以下、NTJ労組）のスタンスを報告します。

～ 申し入れの要旨 ～

1. 背景および主旨

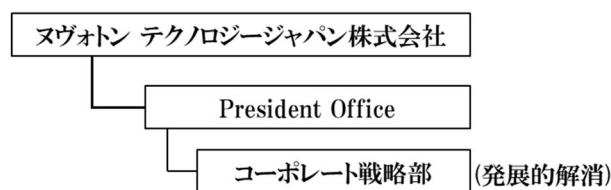
半導体専業メーカーとして、業界の急速な事業環境変化や、注力する車載分野への対応など、グローバルクロックでの事業推進体制をさらに強化するため、これまでコーポレート戦略部が担っていた部門間にまたがる業務を統合する機能、連携業務を、NTC組織ミッションと整合をとった職能組織に落とし込みを行い、専門性の深化や業務範囲の幅を広げ、NTCグループとしての連携強化、顧客視点での対応力強化を図ります。これに伴い、コーポレート戦略部を発展的に解消します。

なお、会長及び社長スタッフとしての特命業務、中長期の企業戦略や新規事業企画に関わる意思決定サポート機能を担う部門を課組織として、「コーポレート戦略課」を新設します。

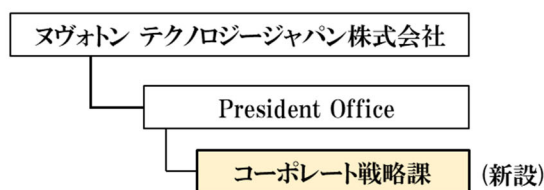
この体制変更により、職能組織がこれまで以上に高い視座でコーポレート機能の役割を担い、専門性を高め、組織力の向上を図るとともに、迅速な意思決定を可能とし、持続的な成長と競争力の向上を目指します。

2. 体制図

【現在】



【2025年5月1日付】



3. 実施日 2025年5月1日

NTJ労組のスタンス

今回の組織変更は、コーポレート戦略部が担っていた部門間に跨る三遊間業務を職能機能に落とし込み、Nuvotonグループとしての連携強化や顧客視点での対応力を強化することで、グローバルクロックでの事業推進体制のさらなる強化を目指す組織変更であると理解しました。

労働組合としても、職能組織が高い視座で専門性を高め、組織力の向上、迅速な意思決定を行うことは、グローバル半導体メーカーとして持続的な成長を目指す施策として理解できるものであります。本施策の目的を達成するためには、大義を理解したオペレーションとマネジメントが重要になります。職場視点で徹底して論議したうえで、想定される課題に対して先手を打つことが重要と考えますので、職場からの課題提起、意見提起をよろしくお願いします。

今後のスケジュール

